

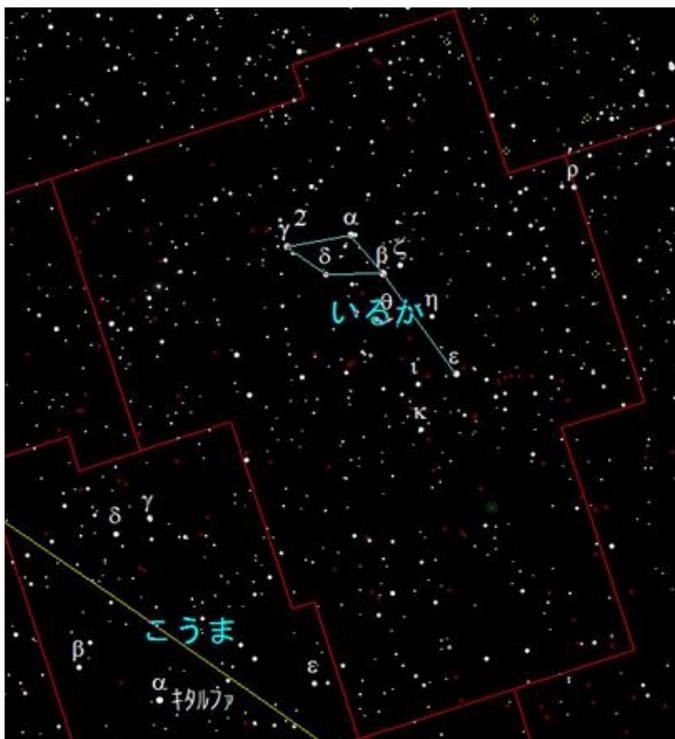
「いるか座(1)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

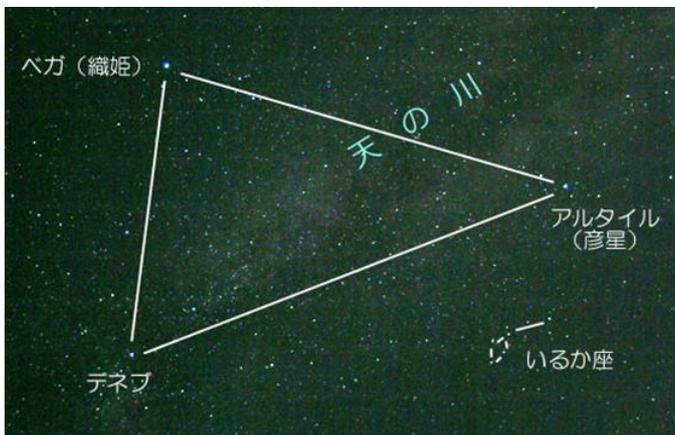
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

全天には 88 の星座がある。オリオンのように 2 つの 1 等星を持つ大きな星座や、さそり座のように目立つ形で有名な神話の星座もある。「いるか座」はちょっと忘れられたような星座の一つだ。



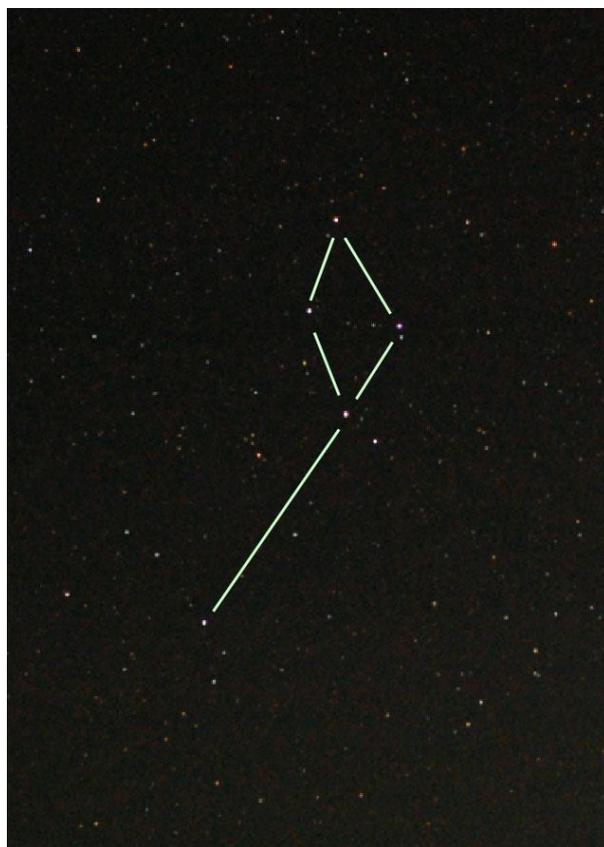
いるか座には 1 等星はない。1 等星どころか、2 等星も 3 等星もない。ひし形の星の並びと、そこから延びる 1 個の星、普通はこの 5 個の星で形どられる。この 5 つの恒星は、すべて 4 等星だ。



この 4 等星ばかりの小さな星座は、天の川のべールをまとった、華々しい夏の大三角の脇に、ひっそりと横たわっている。実に控えめな星座だ。



いるか座は、夏から秋にかけて、ほぼ天頂付近に見える。小さな星座なので、カメラの標準レンズ (50mm) でも全景を写すことができる。



4 等星ばかりなので、東京都内では観望が難しい。しかし空の暗い土地なら、肉眼ではっきり形がとれる。いるか座は、私が好きな星座の一つだ。